

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯山仏壇「思い出の門」プロモーション大作戦展開事業
事業主体 (連絡先)	飯山仏壇事業協同組合 (専務理事 明石洋一 0269-62-2482)
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	5,474,530円 (うち支援金: 4,359,000円)

事業内容

(1) 飯山仏壇通りポスター展

飯山仏壇の店舗が連なる仏壇通りから、飯山仏壇の新たなコンセプト「命は美しく尊い」を発信するため、各店舗に大型ポスターの展示を行った。(計4回)

(2) 新商品の開発

新たなコンセプトのもと新商品開発を行い、思い出を供養するとう新たな価値を吹き込んだ「命の器」を開発し発表を行った。商品については、仏壇の伝統技術と3Dプリンターの最新技術の融合により製作を行った。

(3) プロモーション

新たなコンセプト、新たな商品について、動画の作成ホームページ、テレビCMなどによって広報を行った。



【目標・ねらい】

- ①飯山仏壇と飯山仏壇通りの魅力発信と回遊性あるまちづくりに寄与する。
- ②新たな価値を付加した新商品の開発を行う。

事業効果

(1) 飯山仏壇通りにおいて、飯山仏壇の新たなコンセプト「命は美しく尊い」をテーマにした、ポスター展示を計4回実施し、飯山仏壇と飯山仏壇通りの魅力を発信でき、また寺巡りなどに訪れる方にも楽しんでいただき、回遊性あるまちづくりに寄与できた。

(2) 思い出を供養するという新たな価値を付加した新商品「命の器」の試作品を製作して発表を行った。これにより、令和3年度における新商品の製作・販売のための足固めができた。

※自己評価【 B 】

【理由】

飯山仏壇の新たなコンセプトのもとに、思い出を供養するという価値を付加した新商品「命の器」の試作品を製作でき、今後の販売推進の基盤ができた。

今後の取り組み

令和2年度に制作した思い出を供養するという新たな価値を付加した新商品「命の器」について、令和3年度においては、より精度を上げた売れる商品の製作を行い、実際の販売につなげていきます。あわせて、商品の売れるシステムの構築や販売促進に向けた営業や宣伝を行います。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある